

KOSEN の窓

有明高専は、筑後南部と熊本北部地域における唯一の工業系教育・研究機関であり、地域の科学教育と地場産業の振興に貢献することを大きな狙いとしています。地域への窓口が「地域共同テクノセンター」です。今回はその活動についてお伝えします。

地域共同テクノセンターは、教育と研究・技術を高度化し、地域の産業や自治体との連携を促進する「研究・産学連携推進部」と、地域の小中学

校の科学教育を高める「地域教育支援部」があります。

毎年千人近い地域の皆さんに本校をいただくので、読者の皆さんもご存知の方がおられると思いますが、有明高専を開放し、小中学生に科学に触

地域に根差した産学連携と教育支援を！

②

有明高専地域共同
テクノセンター長

富永 伸明

れてもらう夏休みのおーブンカレッジ、大牟田市・荒尾市教育委員会と連携して小中学校で行う出張授業、各種科学実験教室は、地域教育支援部の窓口です。

一方で、教職員の知識・技術と設備・装置を活かした技術相談、共同研

究などをコーディネートして地場産業の発展に協力するのが研究・産学連携推進部の重要な役割です。有明高専には、多くの最新分析・試験装置が設置され、中には有明広域地域に1台しかないものもあります。これらを

援を目的とした有明広域産業技術振興会を設立。強く連携して、研究・技術支援を行っています。振興会には、地元企業関係者、有明高専教職員・学生も参加。講座や講演会、高専が行う研究活動、地域の教育活動に助成をいただき、地元企業と有明高専が協調して地域経済・教育の発展を目指す場となっています。

このように、お役に立てること

がいろいろあります。ご相談ください。

有明高専はさらに地域との結び付きを強くします。ご期待・ご協力ください。(不定期掲載)



平成28年度有明広域産業技術振興会の総会

有明高専